

食中毒予防は正しい手洗いから ノロウイルスに ご注意ください



毎年、初冬から春先にかけて流行するノロウイルスは、食中毒や感染性胃腸炎の原因になります。感染力が強く、ごく少量でも手指や食品等を通して口から体内に入り込み、1~2日間の潜伏期間を経て、おう吐、下痢、腹痛などの症状を引き起こします。

適切な予防方法でノロウイルスの感染や食中毒を防ぎましょう。
【問合せ】衛生課食品保健係(第2分庁舎3階) ☎(5273)3827・FAX(3209)1441へ。

ノロウイルスの感染経路と予防法

食品からの感染(食中毒)

感染している人が調理した食品や、十分に加熱されていない生の二枚貝(カキ、シジミ等)を食べることで、感染することがあります。

ノロウイルスは、加熱すると死滅します。不十分な加熱ではウイルスの感染力は失われません。二枚貝の生食は控え、中心部までしっかりと加熱(85℃~90℃で90秒以上)して食べましょう。

人からの感染

ノロウイルスは食中毒以外にも、感染者のおう吐物や、トイレ後の手洗いが不十分な場合、トイレのドアノブなどを介して感染することがあります。

トイレの後や調理の前には、よく手を洗い、トイレのドアノブなどは小まめに消毒しましょう(右記参照)。

人からの感染に関するお問い合わせは保健予防課保健相談係 ☎(5273)3862へ。

塩素系漂白剤や煮沸で消毒を

ノロウイルスには、塩素系漂白剤や煮沸による消毒が有効です。

おう吐物・排せつ物の消毒には塩素系漂白剤(原液濃度6%)50mlを水3ℓで、調理器具等の消毒には塩素系漂白剤(原液濃度6%)10mlを水3ℓで薄めた消毒液を使用しましょう。調理器具を消毒する際は、事前に洗剤などで十分に洗浄しましょう。まな板・包丁・へら・食器・ふきん・タオル等では、煮沸(85℃以上で1分以上)も有効です。

感染予防には正しい手洗いが効果的

手洗いは、手指に付着しているノロウイルスを取り除く最も有効な方法です。石けんをよく泡立てて、手の部位ごとに丁寧にこすり洗いをして、流水で十分にすすぎましょう。最後に、清潔なタオルやペーパータオルで拭きましょう。



①石けんを手のひらでよく泡立てる



②手のひら、指先や爪をよく洗う



③親指は回しながらよく洗う



④よく洗い流したらタオルで拭きとる

手を洗うタイミング

- ▶ 帰宅時 ▶ 調理を行う前 ▶ トイレに行った後 ▶ 食事の前
- ▶ 下痢などの患者の汚物処理やおむつ交換を行った後 など

食品衛生カレンダー2017を配布します

食品衛生のポイントを記載したカレンダーです。

11月21日(月)から、特別出張所・保健センター・衛生課窓口で配布します。ご活用ください。

※数に限りがあります。



11月27日 第4日曜日の区役所本庁舎窓口開設

【開設時間】午前9時~午後5時
【開設場所】区役所本庁舎1階(国民健康保険・区税証明は1階に臨時窓口を設置)
※本庁舎1階の出入口をご利用ください。

取り扱い事務

必要書類や本人確認書類(代理人の場合は委任状と代理人の本人確認書類)等がないと、届出や証明書等の交付ができない場合があります。事前に必ず担当係へお問い合わせください。

※他の機関に確認が必要な手続きなどは、取り扱えない場合があります。

◎住民記録
▼転入・転出・転居・世帯変更の届出(国外からの転入は取り扱いません)・▼外国人住民の住居地届

名誉区民の草間彌生さんが文化勲章を受章

11月3日、新宿区名誉区民の草間彌生さん(前衛芸術家・小説家)が、平成28年度の文化勲章を受章されました。
【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505・FAX(3209)9947へ。

草間さんは、10歳のころから水玉と網模様をモチーフに絵を描きはじめ、その後、水彩・パステル・油彩などを使った幻想的な絵画を制作しました。昭和32年に渡米し、網目や水玉の増殖するイメージを基にした巨大な平面作品、ソフトスカルプチャー、環境彫刻などを発表し注目を集めました。昭和48年に帰国後も国内外で美術作品の制作発表を続けながら小説・詩集も多数発表しています。

12月1日は世界エイズデー HIV・性感染症の検査を受けてみませんか

HIV感染者・患者数は毎年増加していますが、治療技術の進歩により、早期に感染を発見すれば、発症を防ぎ、今までと変わらない生活を長く続けることができるようになってきました。新宿区では、HIV・性感染症の相談・検査を匿名・無料で受けることができます(英語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語対応)。気になることがあったら、一人で悩まず、相談・検査を受けましょう。

【問合せ】保健予防課予防係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273)3859・FAX(5273)3820へ。

★HIV・性感染症検査
HIV検査では、血液中にHIV抗体ができていないかを調べます。抗体ができるまで6~8週間かかるため、感染の機会から60日以上たってから検査を受けてください。結果は、検査日の1週間後に口頭でお知らせします。
【日時】原則として月2回木曜日午後1時30分~3時(11月は24日、12月(男性のみ)は8日に検査を実施)
【会場】新宿都税事務所1階(西新宿7-

11月27日は国民健康保険料の納付相談も実施します

指定期限を過ぎても納付がない場合は、差し押さえなどの滞納処分を行うこととなります。国民健康保険料を滞納している方は、この機会に相談・納付においでください。電話での相談も受け付けます。

【開設時間】午前9時~午後4時30分
【開設場所】問合せ【医療保険年金課納付相談係(本庁舎4階) ☎(5273)3873・4530・FAX(3209)1436へ。
【問合せ】国保料催告センターから、電話で納付確認のご案内をしています。
※火曜日は午後7時まで窓口を延長し、相談・納付をお受けしています。

漱石忌講演会

夏目漱石を偲び、命日(12月9日)にちなんで講演会を開催します。
【日時】12月9日(金)午後3時~5時
【会場】区役所本庁舎5階大会議室
【内容】講演(漱石山房に届いた絵はがき)講師は長島裕子・早稲田大学文学部院非常勤講師)★当日は、講演前に漱石の墓参り(雑司が谷霊園/豊島区南池袋を予定しています(交通費は各自負担)。希望する方は、当日午後1時までに区役所本庁舎1階ロビーに集合してください。
【主催】漱石山房の復元を進める新宿区議会議員の会
【後援】新宿区
【申込み】11月17日(木)~12月7日(水)に電話で議会事務局調査管理係(本庁舎5階) ☎(5273)3534・FAX(3209)9995へ。先着60名程度。

戸籍

◎戸籍
▼戸籍届書の預かり(届書の内容確認等は翌開庁日に行います)・▼火葬・改葬許可証、区民葬儀券の交付、▼戸籍・除籍・改製原戸籍謄抄本、戸籍の附票の写しの交付(請求できるのは、その戸籍に記載されている方とその配偶者、直系血族・関係が確認できる書類が必要のみ)・▼身分証明書、不在籍証明書の交付
【問合せ】戸籍住民課戸籍係(本庁舎1階) ☎(5273)3509・FAX(3209)1460へ。

◎国民健康保険
▼資格の取得・喪失
【問合せ】医療保険年金課国保資格係(本庁舎4階) ☎(5273)4146・FAX(3209)1436へ。

◎区税
▼納税・課税(非課税証明書の交付(申告等により税情報がある方のみ))
【問合せ】税務課収納管理係(本庁舎6階) ☎(5273)4139・FAX(3209)1460へ。

●「広報しんじゅく」お詫びと訂正
11月5日号5面の「保育園・子ども園(保育園的機能)入園の申し込み」の記事で、(仮称)新宿せいが子ども園について認証保育所から認定子ども園へ移行と掲載しましたが、正しくは「認可保育所から認定子ども園へ」でした。お詫びして訂正します。